

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	学び舎with穂高教室		
○保護者評価実施期間	2026年 2月 18日 ~ 2026年 2月 28日		
○保護者評価有効回答数	(対象者数) 20人	(回答者数)	12人
○従業者評価実施期間	2026年 2月 18日 ~ 2026年 2月 28日		
○従業者評価有効回答数	(対象者数) 6人	(回答者数)	6人
○事業者向け自己評価表作成日	2026年 3月 21日		

○分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	児童によって活動の偏りが出ないように、月のカレンダーで5領域を斜め割りにしている	ねらいを明確にして、5領域を大事にした計画を立てている	より充実した活動が行えるように、内容を細かくかんがえていく
2	児童の学年の幅が広く、他学年の交流ができています。	他学年の交流を大事にしつつ、個人にあった療育ができるよう、活動によって分けている	一部屋の中で全員に適切な療育ができるように活動を考える
3	休日には、お出かけや公園などの活動を取り入れ、社会性を育てている	さまざまな場所へ行くことで、保護者のニーズにも応えている	成功体験を増やし、自立に繋がるような体験を増やしていく

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	保護者の交流の場を設けることができなかった	保護者参加のできる適切な企画を考えることができなかった	来年度は親子で参加できるイベントを企画する
2	専門職員がおらず、保護者のニーズに対応できないことがある。	応募者が少なかったり、定着率が悪いなど、人数の確保ができない。	就職説明会などに参加し、業界のアピールをする。
3	室内の広さが充分ではなく、利用人数が多い日は、狭さを感じる。	部屋がひとつしかないため、相談室・職員室・活動スペース・静養スペースをつくることに困難がある。	備品の数や環境整備に配慮して、できるだけ広く活動スペースを確保できるようにする。